利用会員 95 人
賛助会員 71 人
(内法人団体 7 団体)
活動会員 11 人
令和 5 年 6 月 16 日

まごの手通信

第41号

事務所開設時間
〇月～金曜日〇
9:00～17:00

発行：認定特定非営利活動法人　まごの手　理事長：小暮悦子　　発行日：令和５年６月　編集：まごの手通信編集委員会
所在地：〒327-0314　佐野市新吉水町 375　電話：0283-85-8720　FAX：0283-85-8721
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://npomagonote.dousetsu.com/index.html

令和５年度　まごの手総会終わる

令和５年度特定非営利活動法人「まごの手」の総会は新型コロナウィルスのため今年も「まごの手」事務所にて６月４日（日）に開催されました。3 密を避けるために来賓者なし、まごの手から代表者が８名出席し他の方は書面議決で無事可決終了いたしました。

（議事）
第１号議案　令和４年度事業報告
第２号議案　令和４年度活動計画及び監査報告
第３号議案　令和５年度事業計画（案）
第４号議案　令和５年度活動予算（案）
第５号議案　役員任期満了につき退任及び就任について

安心して暮らせる地域社会創りへさらなる一歩を

理事長　小暮悦子

【令和５年度通常総会】

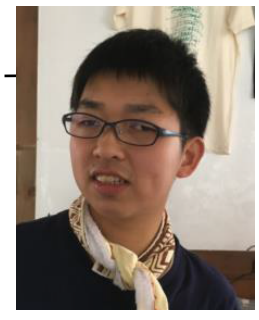
変わらぬご支援をしていただいている利用会員様、賛助会員様そして支援を担っている活動会員の皆様、本当に感謝いたします。2001 年生活援助団体から始まった、まごの手の活動「安心して暮らせる地域社会」実現のために柔軟で迅速な支援継続の大きな力になっているのが皆様である事に、改めて感謝する次第です。

私たちに活動の場所を提供してくださった治田さん、そして居場所「たんとんとん」創りに大きな力と場所を貸してくださった篠﨑シヅさん。さらに思いをつなげいろんな企画・講演会と言う、外からの風を吹かせてくださっている大家さんの稲塚由美子さん（篠﨑シヅさんの娘さん）。「寄り添う支援」を大切に私たちはずーっとその思いをつなげてまいりました。少しでも多くの人にこの寄り添いとお互いに助け合い生きやすい地域社会作りに賛同して頂ける様活動してまいりました。人間にとって欠かせないふれあいと会話を創り続ける活動は止む事なく続けて行かなければなりません。より多くの方といっしょに「安心して暮らせる地域社会」を創り続けて行きたいと思います。今年度は思いが同じ他団体との連携にも力を入れながら若い世代を応援し、世代交代へとつなげていけたらと思っています。

【屋根の修理完了！】

今年度も変わらぬご支援をよろしくお願い致します。

IQ18 の次郎君とお母さんのスタンダップコメディ
「障がい者が歩く豊かでやさしい世界」


【次郎くん】

5 月 17 日、東京都東大和市在住の次郎さん（２９才）とお母さんの白石佳子さんがまごの手「ふれあいハウスたんとんとん」に来てくださいました。当日は 30 人が傾聴。楽しく、また考えさせられた、あっという間の１時間でした。この企画提案は大家さんの稲塚由美子さん（ミステリー評論家、映画「隣る人」企画）「隣る人シリーズ第７回」によるものです。

白石佳子さんの話―「３人兄弟の末の次郎は３～４才の能力ですが、障がいを持ったこの子から『幸せ』を教わりました。しゃべれないからこそ、次郎はやさしい人にたくさん出会っています。「人を信頼する」こと、それが次郎が地域で生きる力になっているんです。いろんな方にお会いして障がい者と健常者の間にある「重い扉を開ける」のが次郎と私の仕事だと思っています。」

【和やかな雰囲気に包まれた会場】

参加者の声―「お母さんの言っていることが違うと“ブー”と言い、話がある時は「ママ～」といって、手まねで話す。その時の笑顔やしぐさに私の心もいやされました」「知的障がいをもった人とのふれあいはほとんどありませんから、次郎君と会えてよかったです。心がいやされる、楽しいひとときでした。」